



学校だより



2020年9月25日

横浜市立港南台第一小学校

10月号

Email y3konan1@edu.city.yokohama.jp

Tel 832-0210

Fax 832-7771

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kohnandai/>

「おばあちゃんの知恵袋」

校長 瀧田健二

9月にはシルバーウィークがありました。その4連休の中の9月21日が「敬老の日」でした。今月は「敬老の日」にちなんだ話をしようと思います。

日本は長寿の国です。2020年9月15日現在で100歳以上の人は、全国で合わせて80450人で、去年から9176人増え、1年間に増えた人数としては、統計を取り始めた昭和38年以降で最も多く、50年連続で過去最多を更新しています。このうち女性は全体の88%に当たる70975人、男性は9475人でした。100歳以上の高齢者は、昭和38年には153人でしたが、平成10年に1万人を超え、今回、初めて8万人を上回りました。

現在の日本は核家族が多く、お年寄りと同居の家が少なくなりました。以前は祖父母・親・子の三世代で暮らしている家庭がたくさんありました。そこでは様々なおばあちゃんの知恵が代々受け継がれてきました。たとえば、

- 水にぬらした新聞紙を床にまき、掃除をするとほこりが取れる。
- 靴のにおい消しに、コーヒーのだしがらを使う。
- ボトルや水筒を洗うときは、卵の殻を砕いたものの中に入れて振る。
- 咳が出るときは、大根と蜂蜜を混ぜたものを飲む。
- 魚を料理した後、手のにおい消しにレモンかミカンの汁を使う。
- トゲが刺さったとき、五円玉を押しつけ、トゲ抜きでぬく。
- 残ったレモンの切り口に砂糖を薄く塗って保存すると乾燥が防げる。
- 大根は、お米のとぎ汁で下ゆでしてから煮るとよい。等々。



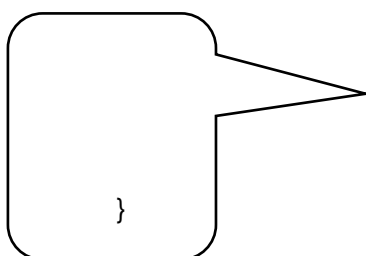
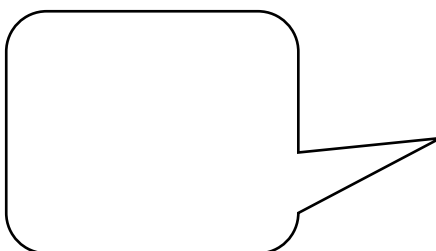
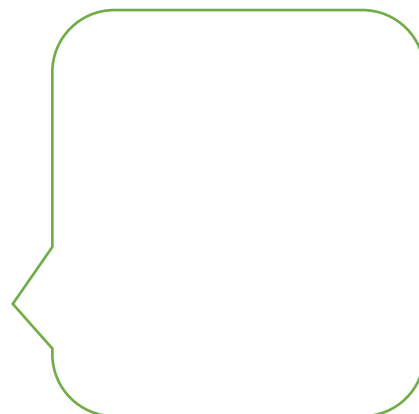
どれもこれも長い生活のなかからうまれてきた利にかなったものです。エコにつながる知恵です。今の子どもたちは、おばあちゃんの知恵を直接聞くことが少なくなりました。私たちも含めて、子どもたちもこの知恵を受け継いでいってほしいものです。

ある100歳以上のおばあちゃんが「長生きの秘訣はなんですか？」と人に聞かれたとき、「人にほめられて、気を悪くする人はいません。人のよいところをさがし、ほめてあげなさい。人にやさしくする、そうすると自分も気持ちよくなるものです。そうすることで、長生きにもなれるのです。」と言われたそうです。おばあちゃんの教え、肝に銘じておこうと思いました。

先月号で戦争体験者の体験談を継承していかなければいけない、という話をしました。これらの「おばあちゃんの知恵」もぜひ継承していきたいものです。

一小 スクールライフ

9月3日



9月16日のたてわり活動では、
1年生から6年生まで一緒にいろ
いろな遊びを楽しみました。

